

大阪・職場の健康づくりフォーラム

～令和6年度 第75回 全国労働衛生週間大阪大会～

全国労働衛生週間は、昭和25年の第1回実施以来、今年で第75回を迎えます。この間、全国労働衛生週間は、国民の労働衛生に関する意識を高揚させ、事業場における自主的労働衛生管理活動を通じた労働者の健康確保に大きな役割を果たしてきたところです。

労働者の健康をめぐる状況については、高齢化の進行により、一般健康診断の有所見率が上昇を続けているほか、何らかの疾病を抱えながら働いている労働者が増加するとともに、女性の就業率が上昇し、働く女性の健康問題への対応も課題となっています。このほか、業務上疾病は引き続き高い発生件数で推移しており、熱中症や腰痛など、気候変動、高齢化等の要因による業務上疾病の発生が増加している傾向にあります。こうした労働環境を取り巻く変化に対応し、あらゆる労働者が健康に働き続けるためには、職場における健康管理はもとより、女性の健康への対応、治療と仕事の両立支援、高齢労働者が安心して安全に働ける職場環境づくりの推進が重要です。また、過労死等事案の労災認定件数は、令和5年度には、1,099件となっており、引き続き過労死等を防止するためには、働き方改革の推進と相まって、長時間労働による健康障害の防止対策の推進が必要です。このうち、特に精神障害による労災認定件数は令和5年度には883件と過去最多となっており、メンタルヘルス対策をさらに強化していく必要があります。

このような背景を踏まえ、今年度の全国労働衛生週間は、

「推してます みんな笑顔の 健康職場」

をスローガンとして、事業場における労働衛生意識の高揚を図るとともに、自主的な労働衛生活動の一層の促進を図ることを目的に展開されます。

今年度の「大阪・職場の健康づくりフォーラム」は、仕事や職業生活に関することで強いストレスと感じていると答える事柄がある労働者の割合が50%を超える状況にあることや、一般健康診断の有所見率が60%に迫り疾病リスクを抱える労働者が増加傾向にある一方、診断技術や治療方法の進歩により、かつては「不治の病」とされていた疾病においても生存率が向上し、労働者が病気になったからといって、必ずしもすぐに離職しなければならないという状況ではなく、今後、労働力の高齢化が進むことが見込まれる中で、職場において疾病を抱えた労働者の治療と仕事の両立への対応が必要となる場面が増えると予想されることから、「治療と仕事の両立支援」の参考としていただくため、大阪労災病院治療就労両立支援センターの作業療法士篠浦泰幾氏から特別公演を頂きます。また、「治療と仕事の両立支援」に取り組んでいる事例をハウスあいファクトリー株式会社から、「メンタルヘルス対策」に取り組んでいる事例を株式会社竹中工務店大阪本店から発表していただきます。

この機会に事業場における労働衛生活動の一層の充実を図るため、皆様に御参加いただきますよう御案内いたします。

-----切---り---取---り---線-----

令和6年度 第75回全国労働衛生週間 大阪・職場の健康づくりフォーラム参加申込書

職名		
氏名		

上記のとおり申し込みます。

令和6年 月 日

事業場名

TEL () -

(〒 -)

所在地

業 種

労働者数 人

申込担当者氏名

参加申し込み方法

参加ご希望の方は、下記①又は②の方法でお申し込みください。

①表面の申込書に記入のうえ、地区労働基準協会、所属労働災害防止団体又は各団体事務局へお申込みいただき、参加証をお受け取り下さい。

②大阪労働基準連合会の受付サイト (<https://www.daikiren.or.jp/>) 又は右のQRコードからお申し込みいただき、申込完了メールが届きましたら印刷してご持参ください。
大会当日、受付にて参加証又は申込完了メールと引き換えに資料をお渡します。



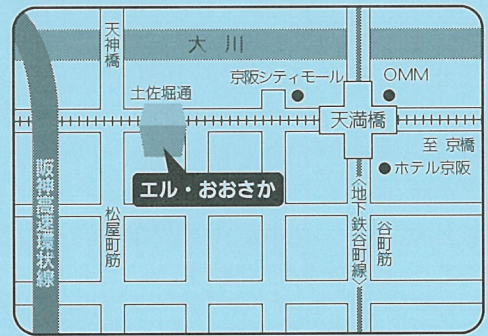
申込受付期間:9月2日(月)~9月27日(金)

個人情報の取扱いについて

申込書又は入力フォームに記入いただいた個人情報については、安全に管理し、他の目的には使用いたしません。

- 日時 令和6年10月1日(火)
13:30~16:30(12:30開場)
- 場所 エル・おおさか(大阪府立労働センター)
エル・シアター(2階大ホール)
大阪市中央区北浜東3-14
(地下鉄谷町線・京阪電車「天満橋駅」から西へ300メートル)
- 定員 800名
- 参加費 無料(どなたでも参加できます)

会場案内図



プログラム

開 場 (12:30)

開 会 (13:30)

- | | | | |
|---|-----------------------------|--------------------------------|--------|
| 1 | 主 催 者 挨 拶 | 大阪労働局長 | 志村 幸久 |
| 2 | 主 催 者・後 援 紹 介 | | |
| 3 | 基 調 講 演 「最近の労働衛生行政について」 | 大阪労働局 労働基準部長 | 小川 裕由 |
| 4 | 事 例 発 表 「ふれあい・助け合い」の職場をめざして | ハウスあいファクトリー株式会社 代表取締役社長 | 奥村 貴寿氏 |
| | 「メンタルヘルス対策一次予防について」 | 株式会社竹中工務店 大阪本店 WLB・ダイバーシティ推進担当 | |
| | | 産業カウンセラー・公認心理師 | 京谷 紀子氏 |

休 憩 (10分間)

- | | | | |
|---|---------------------------------|--------------------------|--------|
| 5 | 特 別 講 演 「リハビリ専門職からみた治療と仕事の両立支援」 | 大阪労災病院治療就労両立支援センター 作業療法士 | 篠浦 泰幾氏 |
|---|---------------------------------|--------------------------|--------|

閉 会 (16:30)

主 催 全国労働衛生週間大阪大会運営会議

- | | | |
|------|-----------------------------------|--------------------------|
| 構成機関 | 大阪労働局・各労働基準監督署 | 建設業労働災害防止協会大阪府支部 |
| | 公益社団法人大阪労働基準連合会・各地区労働基準協会 | 港湾貨物運送事業労働災害防止協会大阪総支部 |
| | 陸上貨物運送事業労働災害防止協会大阪府支部 | 中央労働災害防止協会近畿安全衛生サービスセンター |
| | 林業・木材製造業労働災害防止協会大阪府支部 | 中央労働災害防止協会大阪安全衛生教育センター |
| | 中央労働災害防止協会大阪労働衛生総合センター | (一社) 日本ボイラ協会大阪支部 |
| | (公社) 日本作業環境測定協会大阪支部 | (公社) 建設荷役車両安全技術協会大阪府支部 |
| | (一社) 日本クレーン協会近畿支部 | |
| | (一社) 日本労働安全衛生コンサルタント会大阪支部 | |
| | (独法) 労働者健康安全機構 大阪産業保健総合支援センター | |
| | (独法) 労働者健康安全機構 大阪労災病院治療就労両立支援センター | |
| | (公財) 安全衛生技術試験協会 近畿安全衛生技術センター | |